

芸術学部 デザイン工芸学科 視覚造形分野 受託研究

研究期間／令和6年7月～令和6年11月

中電技術コンサルタント パーパスロゴ・マークデザイン

まもなく60周年を迎えるにあたり、社会的な
存在意義を内外に周知できるパーパスを設定。

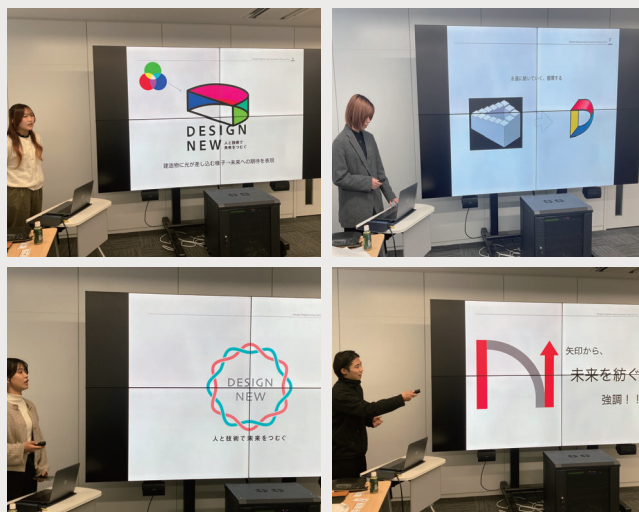
【目的】

設定されたパーパス「DESIGN NEW～人と技術で未来をつむぐ～」を好感を持って認知してもらえるよう可視化する。コミュニケーションデザインのためのマークとロゴの開発。

【研究・制作留意点】

制作にあたっては、2年生4名が担当し、クライアントの理念や社会的役割、歴史などあらゆる角度から、コンセプトを立ててビジュアル化する作業をしました。多くの複数案をデザインし、研究室で精査、修正を繰り返してプレゼンシートにまとめました。

2024年11月4日、中電技術コンサルタントの会議室にて、社長様他に向けてのプレゼンテーションを実施し、後日社内投票及び選考会が開かれその結果、椋本菜尋さんのデザインを採用いただきました。



人と技術で未来をつむぐ

コンセプト: 主に「人と技術でつむぐ未来」をテーマにデザインしました。ピンクは人の温かみ、ブルーは技術における信頼性をイメージしており、明るい色味にすることによって、親しみやすさと現代らしさを取り入れました。中電技術コンサルタント株式会社様は今まではっきりとした色味のデザインが使われることが多い印象でしたが、「NEW DESIGN」を意識して、今までにないデザインに挑戦してみました。紡ぐ糸のように、ピンクとブルーの2つの線が重なり合いながら円を形作るデザインにすることにより、技術と人の2つの要素で新しい未来を織りなす様子を抽象的に表現しました。

デザイン使用マニュアル



デザイン指導・統括ディレクション/納島 正弘(教授)
マークデザイン/椋本菜尋(視覚造形2年) デザイン使用マニュアル作成/平田真弓(視覚造形3年)